

群馬県の新幹線高架に棲むコウモリたち

重^{かきひ}昆達也 コウモリの会

【はじめに】

2016年は東海道新幹線が開業してから52周年を迎える。北陸新幹線の延伸・開業により新幹線の総営業キロ数（フル規格路線のみ）は2,800kmを越えた。新幹線の軌道に「高架」が多用され始めたのは山陽新幹線以降とされるが、その高架の隙間にコウモリ類が棲みつき、出産哺育が行われていることがはじめて観察されたのは今から約20年前のことであった（向山満, 私信）。関東地方では、2007年に群馬県藤岡市の上越新幹線の高架にヒナコウモリ *Vespertilio sinensis* の出産哺育コロニーが見つかり（重昆ほか 2013）、その後埼玉県や栃木県でも見つかった（大沢ほか 2013, 大沢ほか 2014, 安井ほか 投稿中）。

演者は2011年～2013年にかけて群馬県の新幹線高架を利用するコウモリ類の個体数、また出産哺育コロニーの分布範囲を調べたので報告する。

【高架を利用するコウモリと個体数】

今のところ群馬県の新幹線高架を利用している確実なコウモリは、ヒナコウモリ1種だけである。ほかにヤマコウモリ *Nyctalus aviator* やアブラコウモリ *Pipistrellus abramus* と推測されるコウモリがしばしば撮影されるが、捕獲あるいは死体拾得ができていないため種が確定していない。ちなみにヤマコウモリとアブラコウモリは埼玉県の新幹線高架では見つかっており（大沢ほか 2012）、今後群馬県の高架でも確認される可能性が高い。

出産（6月下旬～7月上旬）に集まるヒナコウモリのメス親の個体数を把握するため、群馬県藤岡市の新幹線高架の沿線1.2kmに調査範囲を設けて、2011年6月下旬～7月上旬に出巢する個体数を数えた。46ヶ所の隙間を2日間に分けて目視とビデオ撮影で記録したが、メス親の総数は7,200個体を越えた。この範囲だけでも国内最大級のコロニーサイズであった。

また、写真撮影により越冬期（12～4月）に隙間の内部に滞在するヒナコウモリの個体数も数えたが、厳寒期（2月）でもこの調査範囲に74個体以上が確認されたので、少数が越冬地として利用していることも確認された。

【出産哺育コロニーの分布範囲】

群馬県内の新幹線はトンネル区間が多いため、高架の見られる区間はほぼ県南部に限定される（距離約25km）。2012年夏にはこの高架区間の全沿線を車を使って低速（10～20km/h）で走り、鳴き声、バットディテクター（コウモリ探知機）の反応、糞の堆積から出産哺育コロニーの有無を確認した。その結果、2011年の調査範囲以外にも154ヶ所の隙間にコロニーが存在することが確かめられた。高崎駅の北側の隙間を生じない構造の高架区間を除けば、密度に差はあるものの高架区間のほぼ全線に出産哺育コロニーが分布していた。

また、2012年の時点で営業開始から30年以上を経過している上越新幹線だけでなく、15年しか経過していない北陸新幹線の高架にもコロニーは確認された。

県南部の高架区間以外では、上毛高原駅内の高架にアブラコウモリの利用が知られ(佐々木 2012)、また吾妻川を越える区間の榛名トンネル出口付近の隙間にもアブラコウモリと推測される小群を認めたことから(重昆 未発表)、群馬県を通過する新幹線の高架区間のほぼ全線をコウモリ類が利用していることが明らかとなった。



<引用文献>

- 重昆達也・大沢夕志・大沢啓子・峰下耕・清水孝頼・向山満 (2013) 群馬県の新幹線高架橋で見つかったヒナコウモリ *Vespertilio sinensis* の出産哺育コロニーおよび冬季集団. 群馬県立自然史博物館研究報告 (17) : 131-146.
- 大沢啓子・佐藤顕義・大沢夕志・勝田節子 (2012) 埼玉県内の新幹線高架をめぐらとするコウモリ3種について. 日本哺乳学会2012年度大会プログラム・講演要旨, 140, 日本哺乳学会2012年度大会事務局.
- 大沢啓子・佐藤顕義・大沢夕志・勝田節子 (2013) 埼玉県熊谷市小島におけるヒナコウモリ *Vespertilio sinensis* 個体群の周年動態. 群馬県立自然史博物館研究報告 (7) : 95-100.
- 大沢啓子・佐藤顕義・勝田節子・大沢夕志 (2014) 埼玉県の新幹線高架におけるヒナコウモリ *Vespertilio sinensis* の越冬期と出産哺育期の分布. 群馬県立自然史博物館研究報告 (8) : 49-52.
- 佐々木尚子・三笠暁子・福井大・吉倉智子・水野昌彦・今井英夫・大沢啓子・大沢夕志・佐藤顕義・野口郊美・本多宣仁・峰下耕・藤田卓・出島誠一 (2012) : 群馬県みなかみ町のコウモリ類. 群馬県立自然史博物館研究報告, (16) : 131-144
- 安井さち子・重昆達也・吉倉智子・齊藤理 (投稿中) 栃木県那須塩原市の新幹線高架橋で見つかったヒナコウモリ *Vespertilio sinensis* の哺育集団.

キーワード 新幹線 高架 ヒナコウモリ 出産哺育コロニー 分布